

地方創生拠点整備交付金を 活用して整備された施設の概要 (支援チーム対象自治体)

施設名	自治体名
コンテ日吉 多世代交流センター	北海道函館市
七ツ森地域交流センター	岩手県雫石町
下谷交流センター、健康ジム	山梨県都留市
生涯活躍のまち移住体験住宅	長野県佐久市
エンガーノ富有	鳥取県南部町
戸河内エリア拠点	広島県安芸太田町
真鍋屋、マチの棟	徳島県三好市



交流拠点外観



多目的スペース



情報発信・就労支援窓口



託児所

[コンテ日吉 多世代交流センター]

〔施設の種類：地域交流拠点〕
 （公設民営・新設）
 〔施設整備費用：約38,318万円〕

〔施設概要〕福祉コミュニティエリア内における、地域コミュニティの中核的機能を有する施設として整備。施設内には、生きがい就労支援窓口やエリア内外の住民が交流できる場として使用できる多目的スペースのほかエリア内の施設で就労されている方のための託児所などが設置されています。

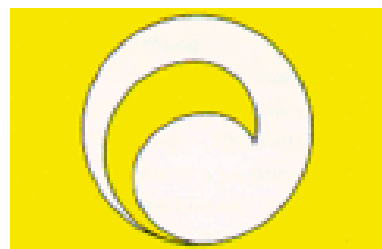
開設日：平成30年3月26日

〔情報発信・就労相談窓口営業時間〕

8：30～17：30（月～金曜日）

※郵便局などについては各テナントごとに営業時間は異なる

北海道
函館市



コンテ日吉

福祉コミュニティエリアの概要



①地域密着型特別養護老人ホーム
(29床) H30.3.26～運営開始

②認知症グループホーム(18床+9床)
(看護小規模多機能型居宅介護併設)
H30.3.26～運営開始

③広域型特別養護老人ホーム
(100床) H30.6～運営開始予定

④地域密着型特定施設入居者生活介護
(29床×2棟) (サ高住登録)
H30.6～運営開始予定

⑥認知症グループホーム(18床)
H30.6～運営開始予定

⑤多世代交流センター
(郵便局、歯科、託児所、就労相談窓口等
を併設) H30.3.26～運営開始
H30.6～は内科、薬局も開設予定



[七ツ森地域交流センター]

[施設の種類：地域交流拠点]
(公設民営・新設)

[施設整備費用：約11,750万円]

〔施設概要〕 CCRCエリアと近隣地域や小岩井農場への観光客などによる多世代コミュニティの形成を目的に整備。609.52㎡の中には地産地消レストランや産直、ギャラリー機能を備えた多目的ホールのほか、キッチン併設の集会スペース、大小2戸のお試し居住施設がある。町内の公民館やお試し居住施設の利用料と同様の低廉な利用料とするほか、産直やギャラリーの活用で町民の所得向上や、地域が自立して運営していくための財源を確保するモデル施設を目指している。

開設日：平成30年7月

**岩手県
雫石町**





下谷交流センター全景



多目的ホール



食堂スペース

しもや

[下谷交流センター]

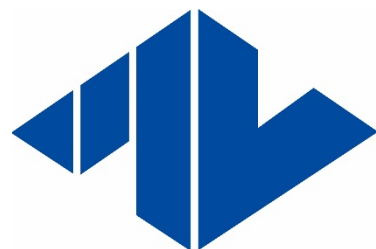
[施設の種類：地域交流拠点]
(公設民営・新築)

[施設整備費用：約10,342万円]

[施設概要]

- ・用途：食堂、多目的ホールなどを整備
- ・面積：鉄骨造2階建
- ・延床面積：479.80m²
- ・利用イメージ：併設するサ高住居住者や地域住民など多世代が交流できる場
- ・開設日：平成31年4月

山梨県
都留市





ジムエリア



談笑スペース



スタジオエリア

[都留市健康ジム]

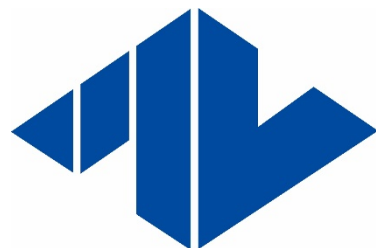
[施設の種類：地域交流拠点]
(公設民営・改修)

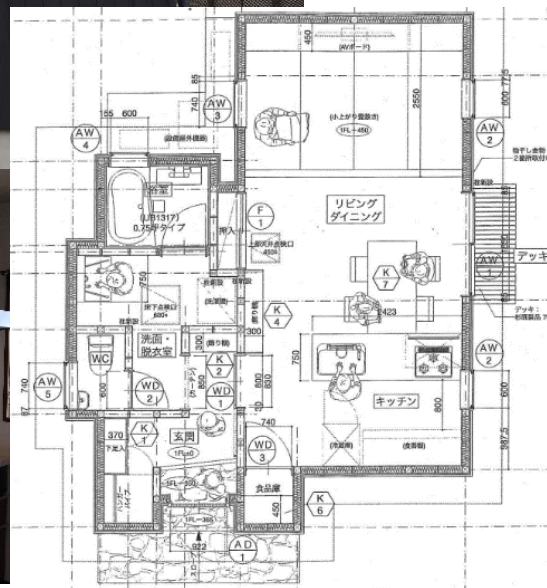
[施設整備費用：約5,250万円]

[施設概要]

- ・用途：都留市ふるさと会館1階にジムエリア、スタジオエリア、フィットネスエリアなどを整備
- ・1F床面積：627.26㎡
- ・利用イメージ：「トレーニングを通じた多世代交流拠点」として誰もが気軽に健康増進を図ることができる施設
- ・開設日：平成30年4月

山梨県
都留市





[生涯活躍のまち移住体験住宅 (臼田勝間移住体験住宅)]

[施設の種類：お試し居住施設・地域交流拠点]
(公設公営・改修)

[施設整備費用：約1,450万円]

[施設概要]

- ・戸建てタイプの移住体験施設
- ・床面積：41.81㎡
- ・利用料：無料
- ・改修コンセプト：古民家改修
- ・開設日：平成30年3月19日

**長野県
佐久市**



信州 佐久市生涯活躍のまち移住体験住宅

～移住の前に、ちょっと移住体験してみませんか？～



下越団地（集合住宅タイプ）



下越・勝間
H30.3.19 利用開始！

勝間（改修戸建タイプ）



春



夏



冬



秋

POINT



利用対象者

佐久広域市町村以外に住所を有し、
佐久市生涯活躍のまち構想を理解
した上で移住を検討されている方



利用日数

4日～8日間（平日～平日）



施設利用料

無料でお泊りいただけます



集合住宅タイプ・戸建タイプ

2タイプの体験住宅から選べます

information



長野県佐久市ってどんなところ？

- ・人口 99,412人(H29.10.1現在)
- ・冷涼乾燥の内陸性気候
- ・全国トップクラスの晴天率の高さ
- ・全国トップレベルの地域医療先進エリア
- ・高速交通網の要衝（北陸新幹線佐久平駅、市内6箇所のIC）



* ご利用方法 *

1. 事前予約

電話、FAX、メールのいずれかで利用希望日をお伝えください。
空き状況を確認し、仮予約の可否をご連絡します。

2. 申込み

申請書に申込者の住所が確認できる書類のコピーを添付し、ご郵送ください。
※仮予約から14日以内に受理できない場合は予約キャンセルとなります。

3. 決定通知

決定通知を郵送しますので、利用の際ご持参ください。

4. 利用開始

鍵の引渡し、詳細説明、近隣への挨拶、布団リース等を現地で行います。
チェックイン 14:00～15:00
チェックアウト 10:00

* 施設備品について *

1. 施設内にあるもの

家電（冷蔵庫、テレビ、電子レンジ、洗濯機、炊飯器、アイロン、ドライヤー、扇風機、ファンヒーター）、エアコン、風呂、コンロ、掃除用具（室内掃除用品、屋外掃除用品、台所掃除用品）、調理器具（包丁、まな板、鍋、フライパン、ザル等）、食器、物干竿、洗濯バサミ、ハンガー、トイレットペーパー、灯油

2. 利用者が用意するもの

寝具（有料レンタルあり）
食料品、歯ブラシ、箸などの生活用品
※施設内にないものは利用者でご用意ください

* 注意事項 *

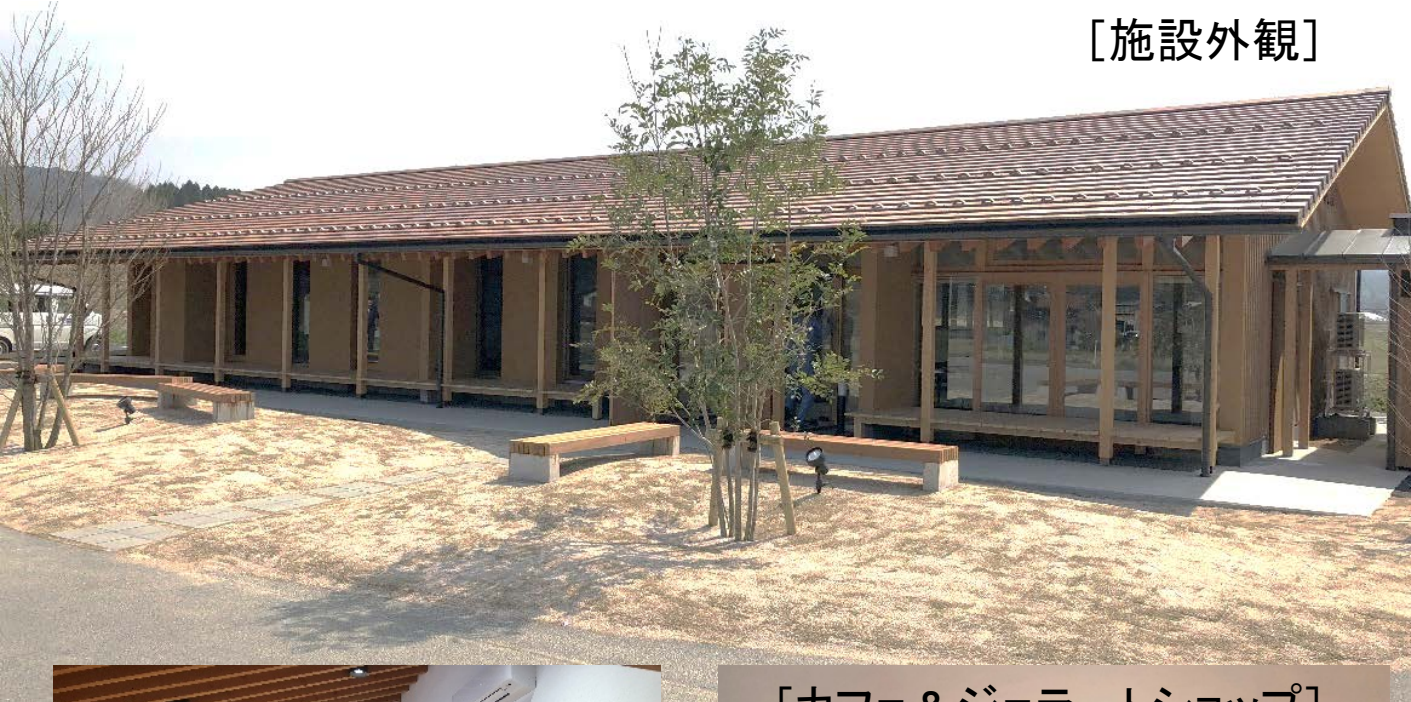
- ・ 利用開始日、終了日は平日のみとなります
- ・ 滞在中に出たゴミはお持ち帰りください
- ・ ペット不可 ・ 施設内禁煙 ・ 火気厳禁
- ・ その他、本紙に記載のない詳細事項については別紙『利用要領』等の内容をご確認いただくか、下記まで直接お問い合わせください



お申込み・
お問い合わせ先

〒385-8501 長野県佐久市中込3056
佐久市役所 経済部 移住交流推進課 移住推進係
電話：0267-62-4139（受付時間：平日8:30～17:15）
FAX：0267-62-2269
メール：kouryu@city.saku.nagano.jp

[施設外観]



[ワークショップスペース]



[カフェ&ジェラートショップ]

[賀野地域交流拠点施設「エンガーノ富有」]

[施設の種類：地域交流拠点]
(公設民営・新築)
[施設整備費用：約7,129万円]

[施設概要]

- ・交流拠点スペース、ワークショップスペース、地域自治組織事務所、カフェ&ジェラート
- ・面積180㎡、収容人数50名
- ・利用料 ワークショップスペース600円/時間
- ・移住者、地元の方等、多世代が集い地域で活躍できる場として活用する。
- ・開設日 平成30年4月1日

鳥取県
南部町



賀野地区に完成したサテライト拠点施設「エンガーノ富有」



南部に新たに二つの拠点

空き家改修 交流スペース ジェラート店や学習塾

Ｉターン者や住民の憩いの場として、南部町は来年度にかけて手間、賀野両地区にサテライト拠点２カ所を設ける。手間では本年度内に空き家を改修し、住民が自由に使える交流スペースを整備。賀野は３月末に施設が完成しており、今後はＩターン者の経営するジェラート販売店や学習塾がテナントとして入る。

(中島 諒)

Ｉターン者 憩いの場に 町内住民

手間地区では近くに交流プランにし、収益確保を目指す。

施設や飲食店が少ない問題を受け、昨年５月から９回、住民を交えた検討会で建設計画を詰めていた。

国の補助金も含めた約３８００万円の事業費で、本年度中に同町天万の木造一部２階建ての空き家（延べ床面積約１８０平方メートル）を改修し、住民らでつくる町づくり会社「手間山の里」（佐々木功代表理事）が運営主体となる。

ゲストハウスとしての利用や買い物支援する日替わり市場の開催などを事業

賀野地区では、昨年度中に国の補助金を含む総事業費約７２００万円を予算化済み。同町市山の町営地に延べ床面積約１８０平方メートルの木造平屋の施設「エンガーノ富有」を建て、南部町が直営する。

施設内では昨春に東京、長崎から移住した若者２人が経営する学習塾「ジファンゴト」が今月から営業を始めた。７月上旬には広島県から移住したジェラート職人の益村千代さんが店を開

く予定。まだ空いているスペースはサテライトオフィスとして利用者を募る。

南部町企画政策課の加藤

潤主幹は「２施設とも人々が集い、活躍できる場として利用してもらいたい」と話した。

山陰中央新報（平成30年4月7日付）



拠点外観



多目的室



町立図書館戸河内分室



体操教室

〔安芸太田町版生涯活躍のまち 戸河内エリア拠点〕

〔施設の種類：地域交流拠点〕
(公設民営・改修)

〔施設整備費用：約14,128万円〕

〔施設概要〕戸河内エリアの生活サポート拠点として整備した。町立図書室戸河内分室や誰でも日常的に利用可能な交流フロア、体操教室や生涯学習活動に適した多目的室を備える。隣接する診療所や介護施設等との連携を図るとともに、子育て世代向けのサポート活動を行い、多世代の交流拠点をめざす。

開設日：平成30年4月

**広島県
安芸太田町**





〔地域交流拠点施設「真鍋屋」〕

〔施設の種類：地域交流拠点〕
 （公設民営・改修）
 〔施設整備費用：13,500万円〕

〔施設概要〕 駅から徒歩5分程度、中心市街地に位置する延床面積約690㎡の古民家を移住・交流支援を目的とした相談窓口機能やコワーキングスペース、レンタルスペース、会議室、カフェなどの複合施設にリノベーション。一般利用は平成30年6月からで、問合せ先は三好市地方創生推進課（電話0883-72-7607）まで。

徳島県
三好市





〔お試し住宅（マチの棟）〕

〔施設の種類：お試し居住施設〕
 （公設民営・改修）
 〔施設整備費用：約3,300万円〕

〔施設概要〕 駅から徒歩2分程度、中心市街地に位置する空き施設を全面改修し、延床面積1階：約94㎡、2階：75㎡の同時に2世帯が利用可能な移住検討者向けお試し暮らし体験住宅にリノベーション。一般利用は平成30年4月からで、利用料金は1階が月額30,000円。2階は月額26,000円。問合せ先は三好市地方創生推進課（電話0883-72-7607）まで。

徳島県
三好市

